

作品タイトル

ウェルビーイング・ステーション・三河安城

明治用水緑道を活かした安城ならではの「健康づくり」の拠点

提案の趣旨

「ウェルビーイング・ステーション・三河安城」は、安城市の地形・歴史が生んだ最大の空間的資源である明治用水緑道を活かした、安城ならではの「健康づくり」の拠点を計画する構想です。

リニア中央新幹線の開通や、多目的交流拠点の完成により、新しい三河安城への来訪機会が見込まれますが、駅前だけが賑わっていても多くの市民にとっては価値がありません。このチャンスを活かして、交流機会がまちに波及していく「まちのデザイン」が求められます。

安城の発展を支えてきた最も重要なインフラである明治用水は、現在は豊かな生態系を育む線状の緑道ネットワークでもあります。しかし、三河安城駅との関係は希薄で、そのポテンシャルは全く活かされていません。

そこで、まちを使いたくなるアイデアとして、三河安城駅と交差する明治用水緑道のネットワークを活かし、安城のまちだからこそ実現できる「健康づくり」のかたちを、協創の力で実現することを三河安城のエリアヴィジョンとして提案します。

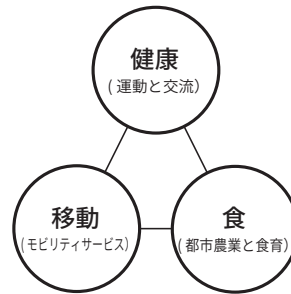
具体的には、エリアヴィジョンの実現に向けて2つのプロジェクトを提案します。

■エリアヴィジョンの提案

安城のまちだからこそ実現できる「健康づくり」のかたち



■安城の強みを活かした3つのテーマの設定



■3つのテーマが協創するための2つのプロジェクトの提案

- 提案 A | 明治用水緑道を活かした1周 8kmの回遊路
グリーン・ウェルネス・サーキュレーション
- +
- 提案 B | 回遊路の起点となる「健康づくり」の拠点
ウェルビーイング・ステーション・三河安城

